

平成20年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市すわ公園交流館
所在地	四日市市諏訪栄町22番25号
指定管理者	<p>名称 四日市諏訪西商店街振興組合</p> <p>代表者 理事長 後藤 洋介</p> <p>住所 四日市市諏訪栄町22番19号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>商工農水部 商業観光課</p> <p>TEL : 059-354-8176</p> <p>E-mail : syougyoukankou@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

中心市街地への来街者や居住者にとって、当施設が、交流の場、憩いの場、及び自己実現の場となる施設設置の目的を十分達成し、指定管理者の募集要項、仕様書等に基づく管理業務の実施について誠実に履行されていました。

また、各企画事業の計画・報告書、執務日誌等の報告書の提出、貸与備品の保守管理、保安警備業務、条例・規則に基づいた貸館業務などについて、適切に履行されていました。

イベント企画については、市民企画団体への指導・助言等の事業活動支援を実施し、2,000人の参加があった「こども四日市」、「1000000人のキャンドルナイト」など、各世代が年間を通じて参加できる各種イベントを、的確に運営していました。

月1回行われる「運営協議会」の意見等を施設運営に確実に反映するとともに、指定管理者において課題等に対応するために毎週定期的に施設運営にかかるミーティングを開催するなど、円滑に業務が遂行されていました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

全体的に安定した施設利用者数、イベント参加者数、市民企画数があり、年間を通じ、交流の場、憩いの場、自己実現の場として、幅広い世代にとって設置目的に適うものとなりましたが、市民の参画する運営協議会の意見も得ながら、新しい視点での中心市街地に関わる人々を増やすための取り組みも指定管理者と進めます。

平成21年度の管理運営業務について、指定管理者と連携を密にして、より適切な管理運営が実施されるよう指導します。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

運営協議会における議論内容、条例・規則に則り、適切に管理運営されていました。施設の運営、利用方法等について課題が発生した場合は、施設利用者等で構成される運営協議会で議論するなど公平性・平等性を確保するとともに、施設がより市民にとって利用しやすい施設となるよう、運営協議会や定期的なミーティング（週1回）を経て改善・向上を図っていました。また、経費面でも効率的に管理運営し削減を図っていました。

「すわ公園交流館」を市民グループ等が主体的に取り組む様々な活動の拠点として、また、中心市街地に来る人や住む人のための憩いの場、交流の場となったことにより、中心市街地に関わる人々を増やすこと、活性化に一定の効果がありました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

週1回、定期的に施設運営にかかるミーティングを、指定管理者である四日市諏訪西商店街振興組合の役員が施設を訪れて施設職員と開催するなど、より適正に管理運営が実施できるよう取り組んでいました。

また、運営面で利用者への対応も丁寧であり、接遇面において市への市民からの苦情等はありませんでした。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、条例・規則を遵守し、全体的に年間を通じて適切に運営されていました。

また、市民として利用者の立場でもある運営協議会委員から管理運営に関して適宜意見等を得ながら、施設の運営・保守管理、課題が生じた場合の対応方法、市民イベントの企画検討等を進めていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

貸館業務の利用料金の収入や、光熱水費等の管理費、イベント経費等の支出について適切に処理され、経理関係書類も整理されていました。また、月例の報告時に空調設備等の施設の保守管理に関する報告書類、執務日誌等も提出され、適切に事務を執り行っていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

消防計画の策定、消防署や地域住民と連携した防災訓練の実施など、緊急時の対応に備えていました。

また、指定管理者の組合事務所が施設に隣接していることから、緊急時の場合に事務所職員等が対応できる体制を図っており、諏訪公園交番とも連携しながら安全管理の向上を図っています。

社会性（環境等への配慮）

施設利用者へのごみの持ち帰り徹底など、施設を訪れる誰もが利用しやすくなるよう、それぞれ工夫をしながら実施していました。

また、市民企画においても、こどもを対象にした模擬職業体験のイベントや、100000人のキャンドルナイトイベントの実施による市民への環境啓発など、社会性も持ったイベントが実施されていました。

事業収支

経済性

計画の範囲内において、全体的に事業の収支について適切に執行されていました。

貸館業務の収入については概ね予定どおりでした。また、支出については、市民のネットワークを活用したことによる市民企画イベント経費（音響機器レンタル代等）などの経費削減が図られました。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況について確認した結果、貸借対照表、損益計算書、組合員資本等変動計算書、監査報告等について問題は確認されませんでした。

また、財務指標について時系列比較を行ったところ、指定管理者が継続的・安定的なサービスを提供するにあたり大きな支障となるものは見受けられませんでした。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成20年度

施設名	四日市市すわ公園交流館		所管課:商業観光課
所在地	四日市市諏訪栄町2番25号		設置年月:平成15年8月
設置目的	諏訪公園内の歴史的建造物を中心市街地に来る人や住む人の憩いの場、交流の場及び自己実現の場として諏訪公園と一体的に活用し、もって中心市街地活性化の拠点とするため。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市すわ公園交流館条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	10,825の一部
		延床面積 (㎡)	384.38
	<p>当施設は昭和4年に図書館として四日市市に寄贈され、昭和51年からは児童館として利用されてきたが、平成15年8月に中心市街地活性化の拠点施設として生まれ変わるため、1階部分を「すわ公園交流館」、2階部分を「児童館」として整備し、新たに開館。「すわ公園交流館」は1階部分だが、「児童館」の閉館時には2階部分も「すわ公園交流館」として使用。</p> <p>・施設内用 (専用部分、共用部分) 1階:ホール、デッキ、事務所、トイレなど 2階:児童館、トイレ</p>		
事業概要	<p>中心市街地の活性化を図るために、「すわ公園交流館」を市民グループ等が主体的に取り組む様々な活動の拠点として、また、来街者や居住者のための憩いの場としていく。</p> <p>企画・運営については、市民の参画による運営協議会において、運営方法をはじめ、交流館や諏訪公園、まちを舞台にしたイベントを企画検討・実施し、多くの市民が積極的に参画することで中心市街地に関わる人々を増やしていく。</p>		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
		計画対比	
開館日数	前年度:314日	310日	△4日
開館時間	9:30~18:30 (専用使用18:30~21:00)	9:30~18:30 (専用使用18:30~21:00)	計画どおり

3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比	
延べ利用者数	一般入場者	前年度:10,782人	10,339人/年間	△443人
	公開利用の利用者	前年度:7,940人	8,379人/年間	439人
	専用使用(1階ホール)の利用者	前年度:4,549人	5,214人/年間	665人
	2階貸館の利用者	前年度:1,689人	1,317人/年間	△372人
	イベント来場者	前年度:10,614人	11,782人/年間	1,168人
平均利用率	平均 (一般入場者)	前年度:899人	861人/月	△38人

4. 事業収支

(単位:円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料		14,150,240	14,150,240	0
貸館収入	1階ホール、 展示壁面 2階児童館	98,266	48,870	△ 49,396
イベント収入		533,169	614,160	80,991
収入計		14,781,675	14,813,270	31,595
人件費		7,246,592	7,022,011	△ 224,581
管理費		3,539,697	4,557,064	1,017,367
消耗品費		1,422,856	2,477,025	1,054,169
燃料費		0	0	0
印刷製本費		0	0	0
光熱水費		772,846	736,044	△ 36,802
修繕費		0	0	0
通信運搬費		0	0	0
広告料		0	0	0
手数料		0	0	0
保険料		0	0	0
委託料		1,343,995	1,343,995	0
賃借料		0	0	0
事業費(ソフト事業等)		1,607,927	1,825,255	217,328
一般管理費		2,128,706	998,122	△ 1,130,584
支出計		14,522,922	14,402,452	△ 120,470
収 支		258,753	410,818	152,065

平成20年度 すわ公園交流館 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	前年度：314日	310日	△4日	適正に運営されていた	適
開館時間	9:30～18:30 (専用使用18:30～21:00)	9:30～18:30 (専用使用18:30～21:00)	計画どおり	適正に運営されていた	適
事業開催	前年度:9企画団体	11企画団体	+2企画団体	適正に運営されていた	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	一般入場者	前年度:10,782人	10,339人/年間	△443人	適正に運営されていた	適
	公開使用の利用者	前年度:7,940人	8,379人/年間	439人		
	専用使用(1階ホール)の利用者	前年度:4,549人	5,214人/年間	665人		
	2階貸館の利用者	前年度:1,689人	1,317人/年間	△372人		
	イベント来場者数	前年度:10,614人	11,782人/年間	1,168人		
稼働率	平均(一般入場者)	前年度:899人	861人/月	△38人	適正に運営されていた	適
	大人	前年度:476人	456人/月	△20人		
	子供	前年度:423人	405人/月	△18人		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
指定管理料	14,150,240	14,150,240	-	適正に運営されていた。	適
貸館収入	前年度：98,266	48,870	△49,396		
イベント収入	前年度：533,169	614,160	80,991		
収入計	14,781,675	14,813,270	31,595	(勤務体制：正職1名、臨時2名) 計画どおり配置されていた。 収入については概ね前年同様であった。 支出については、消耗品費が昨年より多くなったが、これはカラープリンタのトナーなど高価な消耗品を購入する機会が多かったためである。 その増加分については、一般管理費を抑えることにより吸収、支出計としては昨年を下回る結果となった。	適
人件費	前年度：7,246,592	7,022,011	△224,581		
管理費	前年度：3,539,697	4,557,064	△113,217		
消耗品費	前年度：1,422,856	2,477,025	1,054,169		
燃料費	0	0	0		
印刷製本費	0	0	0		
光熱水費	前年度：772,846	736,044	△36,802		
修繕料	0	0	0		
通信運搬費	0	0	0		
広告料	0	0	0		
手数料	0	0	0		
保険料	0	0	0		
委託料	前年度：1,343,995	1,343,995	0		
賃借料	0	0	0		
事業費(ソフト事業等)	前年度：1,607,927	1,825,255	217,328		
一般管理費	前年度：2,128,706	998,122	△1,130,584		
支出計	14,522,922	14,402,452	△120,470		
収支	258,753	410,818	152,065		

総合コメント

利用状況、運営については、全体的に安定した施設利用者数、イベント参加者数、市民企画数があり、年間を通じ、交流の場、憩いの場、及び自己実現の場として、幅広い世代にとって設置目的に合うものとなった。
また、イベントの企画兼見積書、実績報告兼精算書を含め経理関係書類について、適切に整理されていた。

平成20年度 すわ公園交流館 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		年間を通じ、交流の場、憩いの場、及び自己実現の場として、幅広い世代に設置目的にあって十分活用された。 市民企画イベントが2企画増、来場者も増加となった。	適
事業 収支	収入	計画の範囲内において適切に執行された。	適
	支出	支出については、消耗品費が昨年より多くなったが、これはカラープリンタのトナーなど高価な消耗品を購入する機会が多かったためである。その増加分については、一般管理費を抑えることにより吸収、支出計としては昨年を下回る結果となった。	適